



【第17号】

平成30年11月28日

福島県小名浜港湾建設事務所

おなはまみなと通信

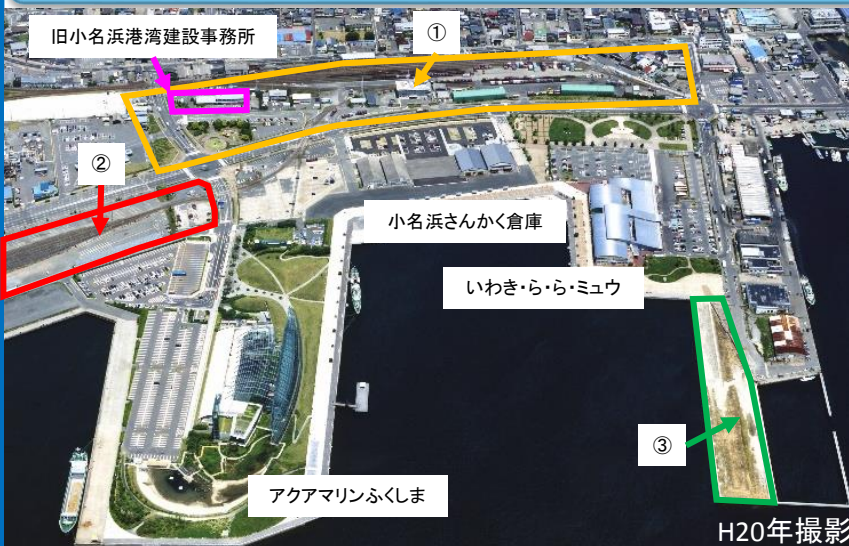
【発行元】

福島県小名浜港湾建設事務所
企画調査課

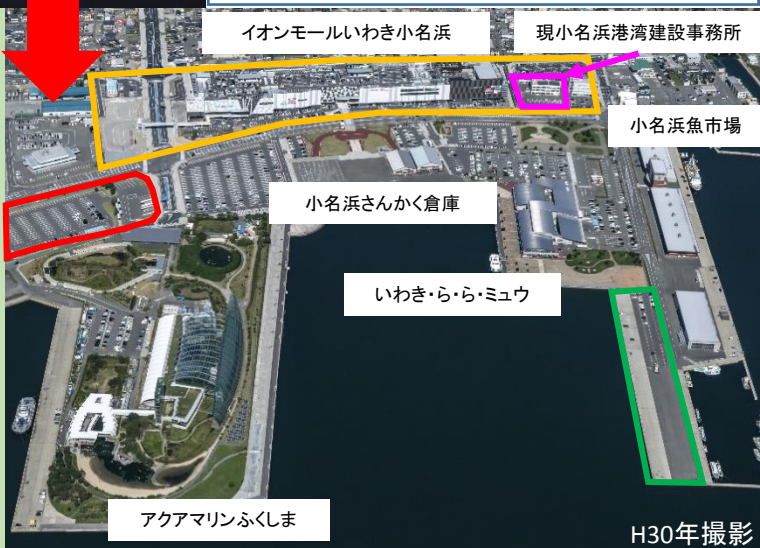
☎ 0246-53-7126

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41400a/onahama-minato.html>

今年度の小名浜港湾建設事務所管内施設の航空写真を撮影しました。

みなさんこんにちは。
小名浜港湾建設事務所
のいつきです。当事務所では毎年9つ
の港湾・漁港を対象に航空写真の撮影
を行っています。今年度の航空写真は平成30年9月1
8日に撮影しました。今回の『おなはまみなと通信』では以
前の航空写真と比較して、大きく変化が
あったアクアマリンパークについて紹介
します！

10年前(H20)の航空写真と比べてみましょう！

①10年前は、イオモールいわき小名浜がある
あたりには福島臨海鉄道の貨物駅である「小
名浜駅」がありました。②平成30年現在はアクアマリンふくしまの駐車
場として整備されていますが、10年前は、ま
だ小名浜駅へと続く線路が残っていました。③10年前は、いわき・ら・ミュウがある1号ふ
頭の先端で埋立が行われていました。現在は
舗装され、駐車場などで使われています。・10年間でアクアマリンパーク周辺がかなり変
化した事が見て取れます。今後の発展がとて
も楽しみになりますね。その他にも変化した箇
所がまだありますので、みなさん探してみてく
ださい。

今年度の小名浜マリンドリッジの一般開放は終了しました。



アクアマリンパーク(1号ふ頭)から見る小名浜マリンドリッジ

平成29年8月から実施してきた小名浜マリ
ンドリッジの一般開放ですが、今年度は、平成30
年11月25日(日)をもって終了となりました。これまでの来場者は、34,232名となりました。
今後、一般開放を行う際は事務所HPにてお
知らせしますので、当事務所HPをご覧ください。また、一般開放終了後も小名浜マリンドリ
ッジのライトアップは継続しています。ぜひ、足をお
運びください。小名浜港湾建設事務所では、いわき市内のみなどの整備、管理及び運営を行っています。
「おなはまみなと通信」では、小名浜港をはじめとしたいわき市内の港湾・漁港の復旧・
復興状況や話題などみなとに関する情報を発信します。

※おなはまみなと通信は、当事務所のホームページからもご覧いただけます QRコードはこちらです



いわき・ら・ら・ミュウで写真展を開催しました

「復興するいわきの“今”と“魅力”を伝える」をテーマに『伝えたい！福来う(ふっこう)いわき魅力写真展』をいわき建設事務所と当事務所の合同で11月1日～11月20日まで「いわき・ら・ら・ミュウ」内の「ライブいわきミュウじあむ」で開催しました。

当事務所からは、小名浜港や当事務所管内の海岸等における震災発生時の状況と復旧後の状況を比べたパネルやドローンで撮影した東港地区の写真等の合計6枚のパネルを展示しました。

写真展に訪れた方々は、東日本大震災からの復旧が完了し、新たに小名浜マリナブリッジや東港地区が整備されている小名浜港の様子に関心していました。



小名浜港港内見学を開催しました。

10月19日(金)いわき市立高野小学校5年生(10名)、10月26日(金)いわき市立平第一小学校5年生(74名)が港内見学のため、小名浜港を訪れました。

児童たちは、小名浜港の役割や背後企業との関係性、各ふ頭での取扱貨物について学びました。中でも特に、荷役機械の大きさや石炭の多さに驚いていました。



いわき市立高野小学校5年生のみなさん



いわき市立平第一小学校5年1組のみなさん



いわき市立平第一小学校5年2組のみなさん



いわき市立平第一小学校5年3組のみなさん

当所では、職員がバスに同乗し、港の役割や各ふ頭での取り扱い貨物について説明しながら、3号ふ頭から大剣ふ頭まで巡る港内見学を実施しています。随時受付を行っておりますので、詳しくは当事務所のHPもしくは企画調査課までご連絡下さい。

***港内見学は小・中学生、高校生を対象に実施しています。**

編集後記

みなさんこんにちは！いつきです。あと1ヶ月で2018年が終了してしまいますね。早いです(笑)。『おなはまみなと通信』は奇数月の発行ですので、次皆さんにお会いするのは2019年の1月になります。

小名浜港東港地区石炭ターミナル整備・運営事業の事業者募集に係る最優秀提案者が選定されたことから、次号では小名浜港のふ頭の民間運営について皆さんに紹介していこうと思います。

お楽しみに！

いつき君

